

＼医療需要のピークを見据え育成中／

## 特定行為看護師の指定研修第2期生開講式を実施します ～チーム医療の推進により医療の質向上や医師の働き方改革につながります～

海南病院（病院長：奥村明彦）は、2021年2月に厚生労働省の指定を受け、「特定行為研修」を2021年7月より開講しています。看護師特定行為では、本来医師のみが行うことのできる医療行為の一部を医師の指示（手順書）のもと、看護師の判断で実施できるようになります。これにより、患者さんの処置や治療をより早く実施でき、患者さんの早期治療・回復につなげることや、医師の働き方改革につながります。

海南病院は、硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与・投与量の調整や中心静脈カテーテルの抜去などを特定行為看護師の判断で行える「術中麻酔管理領域」と「外科系基本領域」の研修を実施しており、この度特定行為研修の第2期生開講式を下記のとおり実施いたします。

**日時：2022年7月1日（金）9：00～**

※開講式終了後、オリエンテーション・オンデマンド操作説明、午後よりe-研修を開始します。

**対象者：3名（術中麻酔管理領域1名、外科領域2名）**

※現在は院内看護師に限定して育成しています。

※研修は働きながら学ぶことを前提としたカリキュラムです。（研修機関12か月）

**場所：海南病院 教育研修棟 3階会議室2**

**出席者：奥村明彦病院長、伊藤恵美看護部長 ほか**

### 海南病院で受講できる研修

**領域別パッケージ研修**（複数の特定行為区分をパッケージ化したもの）

①術中麻酔管理領域（6区分）

②外科系基本領域（7区分）

上記領域のパッケージ研修を受講できる愛知県内施設は海南病院を含めそれぞれ2施設です。  
※愛知県内の「特定行為に係る看護師の研修制度指定研修機関」は15施設あります。（令和4年3月現在）



現在、海南病院では他施設で研修を修了した者3名の特定行為看護師が活躍しています。

今後は、当院で研修を修了した2名を加え、5名の特定行為看護師が活動します！

（2022年6月27日に、当病院で第1期研修者2名（各領域1名ずつ）が修了しました。）

### ■術中麻酔管理領域修了の特定看護師の実績（2022年5月の実績）

- ・術中麻酔管理42件（外科、形成外科、整形外科、乳腺外科、脳神経外科、泌尿器科、婦人科）
- ・特定看護師が実施した全身麻酔の手術件数に対する術前訪問実施率：71.4%（30件）  
術後訪問実施率：80.9%（34件）



### 医師からのコメント

特定行為看護師は、手術中の指導的役割により手術看護の質向上に貢献しています。また、麻酔科医師の負担軽減にもつながっており、今後の活躍がより一層期待されています（海南病院 麻酔科代表部長）

### 特定行為の研修実施により、タイムリーな医療行為が可能になります！



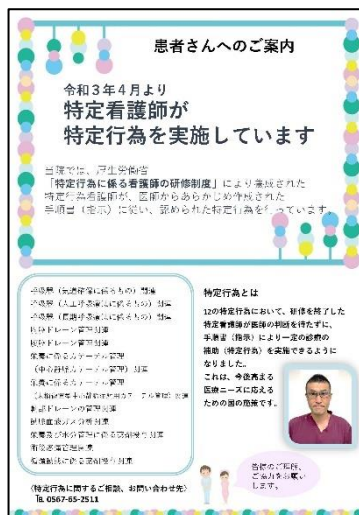
厚生労働省「看護師の特定行為に係る研修機関拡充支援事業」看護師の特定行為研修制度 ポータルサイトより

### <特定行為に係る看護師の研修制度の背景と現状>

団塊の世代が75歳以上となる2025年には、医療需要のピークを迎えることが懸念されています。これに備えるために、在宅医療とチーム医療のさらなる推進を図るために、国は2015年に「特定行為に係る看護師の研修制度」を創設しました。国は2025年までに10万人の特定行為研修修了者の養成を目指し、養成機関を300カ所確保することを目標に掲げています。2022年5月時点で、指定研修機関は263機関、2022年3月時点で特定行為研修修了者総数は4,832名となっています。

### <体制整備>

海南病院では、特に医療安全に配慮し、多職種から構成される看護師特定行為研修管理委員会を新設し、手順書に関する検討や規定等の体制を整備し、「特定行為看護師」の活用を進めています。また、患者さんや地域の医療従事者の方に広く知っていただくため、院内でのポスター掲示や広報誌で活動を紹介するなどの周知活動も行っています。



▲患者用周知ポスター



▲地域の医療従事者向け広報誌で紹介

<海南病院 概要>



病院長：奥村明彦

診療科：全 31 科

病床数：540 床（一般病床 534 床・感染病床 6 床）

開設日：1938 年（昭和 13 年）8 月 24 日

住 所：愛知県弥富市前ヶ須町南本田 396 番地

主な各種指定：地域医療支援病院、救命救急センター、地域周産期母子医療センター、  
地域中核災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、第二種感染症指定医療機関 等

JA 愛知厚生連海南病院は、1938 年に設立して以来、84 年にわたり地域の医療を支えています。現在では、海部医療圏の基幹病院としての役割を担い、三重県北部地域を含めた広い地域の方に高度急性期医療を提供しています。第二種感染症指定医療機関として、早期より新型コロナウイルス陽性患者の入院受け入れ、広域にわたるワクチン接種の実施など、地域の感染症医療の中心的な役割を担っています。

**本件に関する問合せ（特定行為看護師に関する取材も受け付けます）**

JA 愛知厚生連 本部（住所：愛知県長久手市平池 901 番地） 経営企画課 広報担当 井桁（いげた）

TEL：0561-62-3162（経営企画課直通） FAX：0561-62-3182

E-mail：h.kikaku05@honbu.jaaikosei.or.jp WEB サイト：http://www.jaaikosei.or.jp/

※新型コロナウイルス感染症への対応や第 6 派対応（沖縄派遣・大阪派遣）の記事を公開中